



東大和南高校はしっかりとアウトをしていてリバウンドがとても強かったです。飛び込みリバウンドも多くありました。1対1のスキルも高く、ドライブからスリーポイントの合わせの動きが多かったです。

FUNTRYNEXT(U15)は15歳以下の中学生でしたが、とても身長が高く、フィジカルも強かったです。オフェンスでは前に前にパスを繋いでいる印象でした。オフェンスリバウンドもディフェンスリバウンドも本校より多くとっていました。

本校は相手のディナイが激しかったため、ボールを貰う位置が高くなってしまったという反省が上がりました。しっかりとミートをして正しい位置で貰えるようにしたいです。

ダブルチームが来た時に緩いパスになってしまってターンオーバーに繋がる事もあったので、ダブルチームが来た時の対処法も考えておく必要があると思いました。

沢山ある反省点の中でも特に目立ったのはディフェンスです。危機感が足りず穴が多くなり、それが原因で相手に多くの得点を許してしまいました。もっと危機感を持ってディフェンスをするべきだと思いました。リバウンドルーズやボールウォッチャーになっていることも反省としてあがりました。リバウンド、ルーズはもっと体を張れると良いと思います。また、イージーショットを外してしまう場面も多くありました。1発で決められるように日頃の練習から意識していきたいです。

良かった点はファウルが少なかった点です。

ファウルが多いことも前々から課題となっていました。今回の練習試合ではファウルの数を抑えることが出来たので良かったです。

試合で得られたことを意識して、毎試合 ベストゲーム、ベストプレイに出来るよう1分1秒を大切に練習に励んでいこうと思います。